

令和7年度社会人特別選抜 小論文 保健福祉学部保健福祉学科
出題の意図及び採点のポイント

保健福祉学部は、地域が抱える保健・医療・福祉分野の諸問題に関心を持ち、主体的にその解決のための行動を起こすことによって持続可能な地域の発展に貢献できる「課題探究型地域創生人材」の育成を目標としている。そのため、課題文についての設問に対する解答により、読解力、洞察力、論文的思考力、文章表現力等の基礎学力や、創造性、多様性を尊重する視野、地域社会への貢献に対する関心などを総合的に評価することを意図した。

【問1】

課題文で述べられている筆者の主張とその根拠を読み取り、論理的にまとめて説明することが必要な問題である。「専門知識を習得するための基礎学力」に相当する読解力と論理的思考力を問うことを意図した。

(採点のポイント)

生活の多様性及び科学的なデータの意味づけについて適切に記述されている。

【問2】

課題文を理解し、適切な箇所を選択し、簡潔に記述することが必要な問題で、アドミッション・ポリシーにある「専門知識を習得するための基礎学力」に相当する読解力を問うことを意図した。

(解答例)

どんなに科学技術が発展しても、すべてを測定できるわけではないから。

【問3】

課題文を理解し、身の回りの具体的な事象に当てはめて、論理的に記述することが必要な問題である。「専門知識を習得するための基礎学力」に相当する読解力、論理的思考力、文章表現力、および「豊かな創造性」に相当する発想力を問うことを意図した。

(採点のポイント)

科学的知識と日常的知識の具体例を挙げ、それらが相互に補完することを論理的に述べている。